

こんにちは山下千秋です



「しんぶん赤旗」読者ニュース

2011年7月3日 第3号

発行 日本共産党佐世保市委員会
電話 25-6811 F A X 25-8740

生活相談はお気軽にお電話を

山下千秋市議

事務所 0956-25-3030

携帯 090-4474-2666

党地区事務所 0956-25-6811



玄海原発の運転再開は認めない

松浦市鷹島の島民緊急集会に山下市議も参加

「島のものは海の豊かな恵みと共に生活するのが一番じやが「子や孫にきれいな海を残したい」——「玄海原発と日本のエネルギー政策を考える会」の主催による鷹島島民緊急集会が6月26日に開かれ、山下千秋市議は安江ゆう子松浦市議といっしょに参加しました。

「会」の代表は、「想定外で福島が起った。原発は大丈夫という事は絶対にありえない。玄海原発の2号機、3号機は我々が納得するまで阻止する」とあいさつ。会場からも「目に見えん放射能は恐ろしか毒。なんで浜岡は中止で玄海は稼働するのか」「脱原発を松浦から発信する…これが一番大事じゃ」「電力にお世



話になって生活しているの
で、5年か10年かで脱原発
へ「これまで安心、安全とい
われ、本当に安全と思ってい
た。しかし期待を裏切られ
た。想定外というても、安心
・安全とは言えない」などの
発言が続きました。
山下市議は、「参加して良
かった。台風の影響で悪天候
なか、初めての鷹島入りでた
どり着けるかどうかいう不安
もあったが、おそらく歴史的
集会になるであろう、その場
にいわせたい、集会成功の一
員になりたい、そんな思いで
急遽駆けつけました」と言っ
ていました。

松くい虫対策 空中散布から薬物注入へ

開会中の6月議会で山下千
秋市議は、松くい虫対策の手
法について確認しました。こ
れまでの対策は空中散布方
式。これは周辺生態系に影響
を与え、二ホンミツバチが壊
滅した苦い教訓から、関係者
が強く改善を求めています。
市当局から、「今回から空
中散布方式を改めて、樹幹に
直接薬品を注入する方式に改
める」との回答を得ました。
「全国的にも空中散布方式
をやめさせるために苦労して
いるので、今回の佐世保市の
改善は画期的な意味をもつ」
と、議会を傍聴した関係者。

原発ゼロへ…署名行動



山下千秋市議は6
月25日、四ヶ町商店
街で「原発からの撤
退を求める」署名行
動に参加しました。

「大人は、子どもたちにこ
んな社会を残して、反省せ
んば」議会は何ね。政党の
上げ足取りばかりして。み
んな力をあわせんば」「私
、松浦の御厨。玄海原発、と
ても心配なんです」という
人。「原発なくしたら電気
がなくなるのでは」と質問
する人もいました。
1時間半の行動で170
人の署名が集まり、260
0円の救援募金が寄せられ
ました。

で、運動の大事さを改めて実
感しました」と語っていまし
た。
**中小企業勤労者福祉
サービスセンターへの
国庫補助を延長せよ**
6月議会で、中小企業勤労
者福祉サービスセンターの経
営状況の報告が行われまし
た。佐世保市の同センター
は約540の中小業者と約6
000人の勤労者で構成さ
れ、勤労者への福利厚生サ
ービスを提供しています。同セ
ンターは前年度より会員も増
やすという懸命の努力をして
きました。
しかし経営状況は約680
万円の赤字。重大なことに今
までの国からの補助金、90
0万円がなくなっています
た。

山下千秋市議「中小企業対
策の強化が求められていると
いうのに、なぜだ」
市当局回答「国が補助を出
す制度が時限だったために切
れたからだ」
必要であれば延長措置をと
ればよいこと。自・公政権で
すら出してきた補助を民主党
政権で打ち切るとはどういう
ことでしょうか。
「市長も市議会もこぞって
国へ復活の要望をあげよう
ではないか」と、山下市議は全
員協議会で訴えました。